

平成22年度 決算報告書

国立大学法人大阪教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,367	6,367	0	
施設整備費補助金	—	205	205	(注1)
補助金等収入	—	18	18	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	33	33	0	
自己収入	2,940	2,997	57	
授業料、入学料及び検定料収入	2,864	2,848	△ 16	(注3)
雑収入	76	149	73	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	295	300	5	(注5)
前中期目標期間繰越積立金取崩	—	5	5	(注6)
計	9,635	9,925	290	
支出				
業務費	9,307	8,764	△ 543	(注7)
教育研究経費	9,307	8,764	△ 543	
施設整備費	33	238	205	(注8)
補助金等	—	18	18	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	295	186	△ 109	(注10)
承継剰余金	—	—	—	
計	9,635	9,206	△ 429	
収入-支出	0	719	719	

※ 金額については百万円未満の単位で四捨五入しているため合計が一致しないことがある。

○予算と決算の差異について

(注1) 施設整備費補助金については、工期延長による前年度からの繰越があったため等により、予算額に比して決算額が205百万円多額となっております。

(注2) 補助金等収入については、申請中の事業が交付決定されたため、予算額に比して決算額が18百万円多額となっております。

(注3) 授業料、入学料及び検定料収入については、学生数、入学者数及び志願者数が見込みより減少したため、予算額に比して決算金額が16百万円少額となっております。

(注4) 雑収入については、主に更新講習の受講者数が見込みより増加したことや科学研究費補助金間接経費の受入等により、予算金額に比して決算金額が73百万円多額となっております。

(注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究収入の受入金額が見込みより増加したこと等により、予算金額に比して決算金額が5百万円多額となっております。

(注6) 前中期目標期間繰越積立金については、平成21年度の未処分利益が積立金と承認され、前中期目標期間繰越積立金として第1期中期目標期間より繰越したものの取崩しを行ったため、予算金額に比して決算金額が5百万円多額となっております。

(注7) 業務費については、主として業務達成基準を適用したことで支出金額が減少したこと等により、予算額に比して決算額が543百万円少額となっております。

(注8) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が205万円多額となっております。

(注9) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が18百万円多額となっております。

(注10) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が109百万円少額となっております。